



行事予定表	
1	日
2	月
3	火
4	水
5	木
6	金
7	土
8	日
9	月
10	火
11	水
12	木
13	金
14	土
15	日
16	月
17	火
18	水
19	木
20	金
21	土
22	日
23	月
24	火
25	水
26	木
27	金
28	土
29	日
30	月
31	火

地球沸騰、異常な暑さの夏だった。九月になっても、記録的な猛暑が続いたが、「暑さ・・・も彼岸まで」とはよく言ったもの、十月の声を聞くと、一瞬暑さが和らいだ。すっかり刈り取られた田に赤トンボが舞い、ススキが風になびき自然はすっかり秋の気配に包まれている。あんなにうんざりしていた夏なのに夏の終わりはいつも寂しくなる。スポーツの秋、実りの秋、読書の秋、いろいろな秋があるが、秋は子ども達が大きく成長する子どもの秋だ。さあ、思い切り背伸びをして子ども達と思い切り遊ぼう！



「今年はいよいよ水遊びを思う存分楽しんだよ！」  
今年、猛暑日が続く9月まで、水遊びを思いっきり楽しめました。8月には、初めての「ふたばっこサマー」を開催。スライダー・水鉄砲色々なプール（泡・入浴剤・氷等・・・）先生達も企画の段階からワクワクしながら考えました。前日には、テントやミストの暑さ対策万全。さあ当日の朝、子ども達は園庭に広がる環境に目を輝かせ、「はやくあそびたい」「まだ」と催促するほど・・・。水着に着替え園庭に出ると、自分の好きな遊びに夢中になり、「あーたのしかったよ」「あしたもふたばっこサマー？」来年への期待も膨らんでいるようです。

●今月の予定の中から・・・  
●運動会（14日）  
・猛暑の為、特別に廊下でかけっこやリレーをしています。小さいクラスの子ども達も応援しながら、次はかけっこ遊びを真似て行います。運動が得意な子は褒められる事が多くなりがちですが、一人一人の真剣な表情や、頑張る姿を見落とさずに声を掛けていきたいと思えます。お家の方々もお子さんの事を励まし、褒め、



認めて下さいね。子ども達の活力に繋がります。前日は、育休やお休みの方等、早めのお迎えの可能な方は、ご協力よろしくお願ひします。

●カレーの日（19日）  
・今月は、ほしぐみが玉ねぎの皮むきにも挑戦します。だいちぐみは、自分たちの食べるフルーチェ作りにも意欲的です。たいようぐみ、そらぐみの子ども達も野菜切りが大分板についてきました。エプロン・三角巾は、ご家庭でもお子さんと一緒に準備をお願いします。

●誕生会（26日）  
・1年1度の大切な日。誕生日を迎え、心も身体も大きくなる子ども達。（大人は、まだ小さくいて欲しいと思うこともあります・・・）皆で「おめでとう」を伝えたいと思います。

●つくば登山（30日）  
・牛久市の大型バスに乗り筑波登山に挑戦します。山肌や自分の背丈以上の大きな岩を、手足身体全体を使いみんな登り切るのが目標です。ガンバレ！

☆お知らせ  
・5歳児（ぞうグループ）は、給食費と共に、つくば登山の参加費（700円）を振替させて頂きますので、よろしくお願ひします

☆発表会について  
・4月にお知らせした行事予定では12月16日（土）の発表会は3歳児以上としておりましたが、2歳児以上の参加と致します。



「転んでおめでとう！」  
女の子たちと縄跳びをしていると、向こうから走って来たA君が、目の前で転んだ。Bちゃんが手をたたくて「おめでとう」と言った。A君は、起き上がり目をむき、肩を怒らせて「ナンダヨ、コイツ」と怒った。「だって、私のお母さんは、私が転んだら、手をたたいて、おめでとうと言うの」と言った。私がどうしてと聞くと「転ぶと、だんだん転ばないで走れるようになるからと言ってたの」と答えた。「なるほど、転んで転んで、しっかりと歩き、走れるようになるんだね」と私。しかし、A君は、まだ怒ったまま。納得できない様子で、肩をいかせたまま、黙って行ってしまった。転べば、ひざ小僧をすりむく位は、容認済なのである。Bちゃんのお母さんは「いいな！」と思った。▼近年は、子どもの小さなケガにも、非常に神経質になる傾向がある。少しのケガでも、激怒する保護者がいる。勿論、大きなケガにつながる危険は徹底的に排除しなければならないが、あまりにも怪我を恐れすぎると、子供も、大人も委縮してしまい、自由で活発な遊びができなくなり、かえって、危険を避ける能力が育たなくなってしまう。▼昔の子どもは、達を阻害することになる。▼昔の子どもは、じゃれつき、取っ組み合って遊んでいたが、最近は兄弟が少なく、取っ組み合って遊ぶことが少なくなってきた。又、危ないからと、すぐに止められてしまう。元々子どもは瞬間湯沸し器と言われている、ワーッと興奮してすぐに冷める。これを繰り返すと、感情をコントロールする力、自己抑制力がつくようになる。前頭葉が発達するには、じゃれつき遊びが欠かせない。▼人に関わることなく、スマホでゲームばかりに夢中になり、うつむいてばかりいると、いわゆるゲーム脳、スマホ脳になり、前頭葉が発達しなくなってしまう。他人のことを思いやったり、自分の行動の結果を予測して、これは止めようと、思いとどまったりすることができず、すぐに切れたり、暴走してしまふようになる。子ども達は、自由に、伸び伸びと遊ばせたいものだ。

